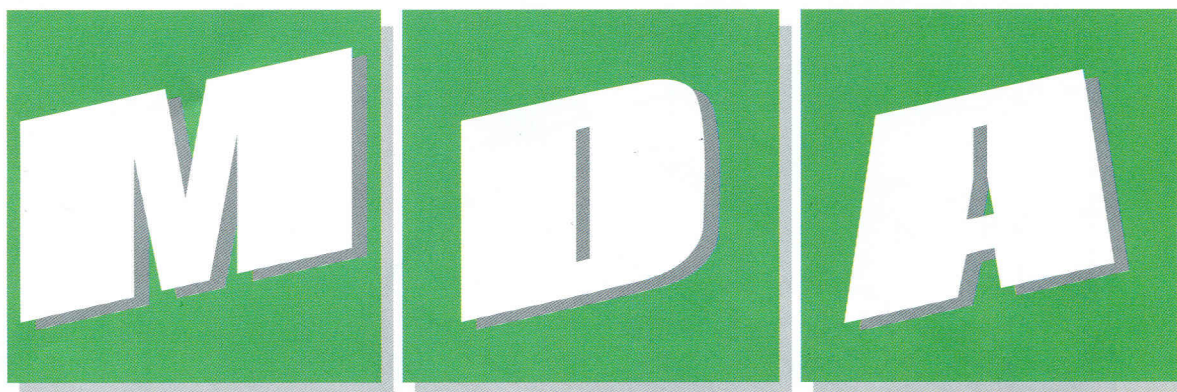
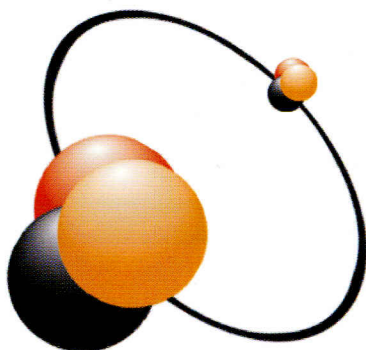
樹脂パーツ対策の決定版
スプレーブース用静電気除去装置

# MDAクリーンシステム

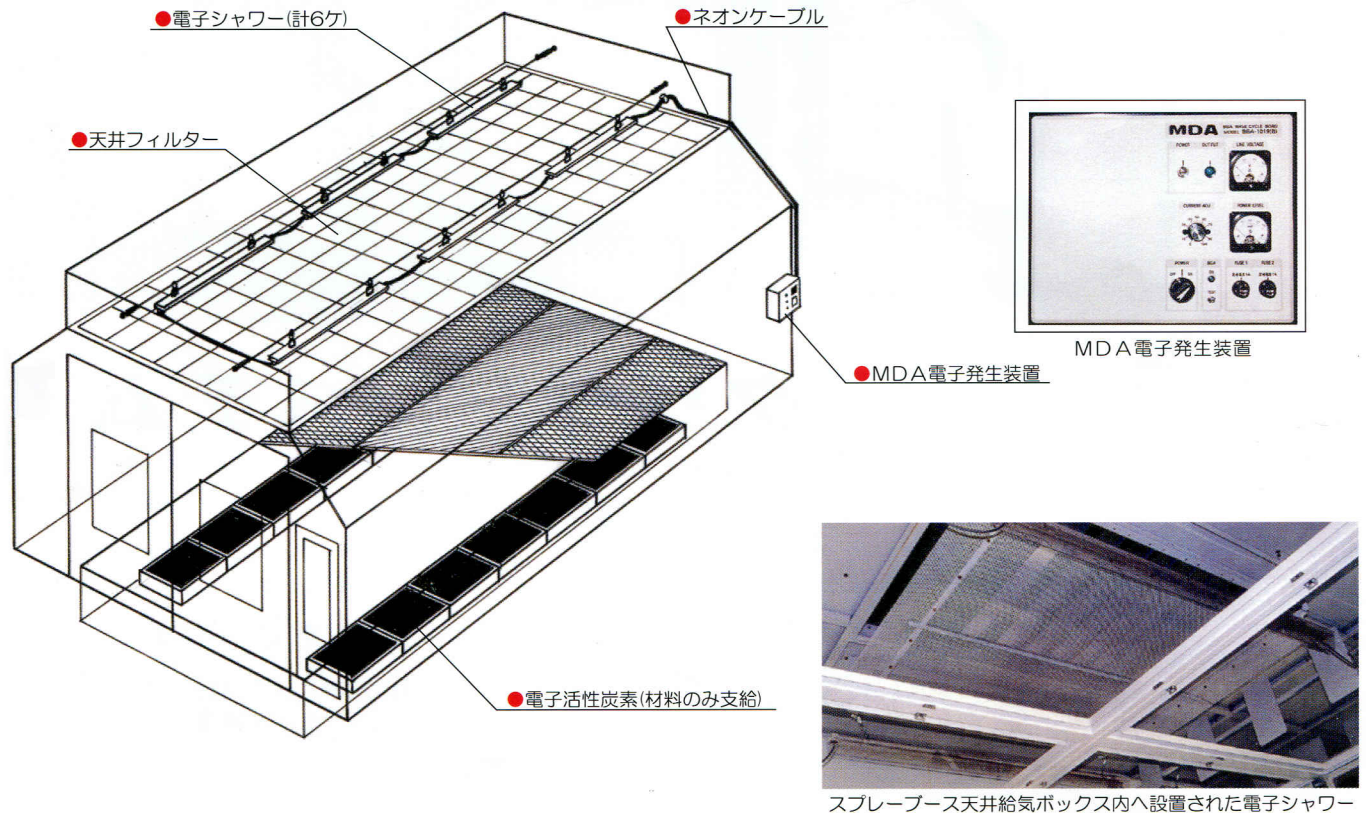
≪実用新案出願済≫

KŌSHIN

# 樹脂パーツへの静電気対策はお済みですか？

**MDAクリーンシステムにより、塗装面へのホコリの付着が減少します。**

## MDAクリーンシステムとは？

スプレーブースの天井給気ボックス内に設置した電子シャワーから、ピット内へ設置した電子活性炭素に向けて、マイナスイオンが放出されます。これにより、スプレーブース内の全ての物体が同電位となり、物体同士が互いに静電気によって引き付け合う事がなくなります。特に静電気を帯びやすいバンパー等の樹脂パーツへのホコリの付着を大幅に減少させる事ができます。また、静電気をカットする事により、スプレーブース内にホコリが蓄積しにくくなる為、毎日の清掃も楽に行なう事ができます。

スプレーブース天井給気ボックス内へ設置された電子シャワー

## MDAクリーンシステムの特長

### 静電気を帯びやすい樹脂パーツにホコリを引き付けません

どんなに完全な清掃をしていても静電気を帯びやすい樹脂パーツにはホコリが付着しやすいものです。MDAクリーンシステムはブース内を同位電化し静電気を除去する為、物体同士が互いに引合う事がありません。真上から降ってくるホコリ以外は完全にシャットアウトします。

### ブース内面に付着しているホコリを除電し、エアーブローで清掃しやすくなります

上記の真上から降ってくるホコリとは、ブースの内壁・天井フィルターや作業者、車輌に付着しているものが、塗装作業時にガンから噴射されるエアーにより気流の変化（乱気流）が起こり、塗面に降りかかるものです。対策は作業前に行なう入念なエアブローしかありません。

### 塗面へのホコリの付着が減少します

ホコリが付着する塗装面は特に、ボンネット・ルーフ等の平面（受け面）です。塗装前の入念なエアブロー（清掃）により、スプレーブース内のホコリの数を減らす事が大切です。

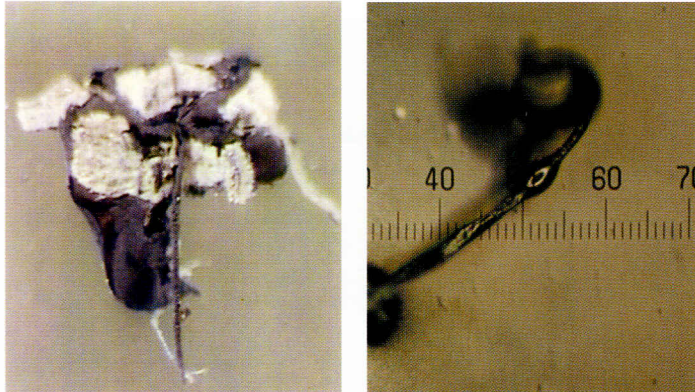
### 今、お使いのスプレーブース（ピット排気式）に取り付ける事ができます

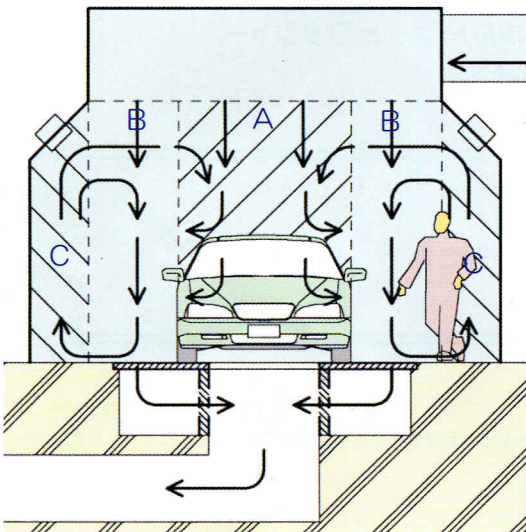
MDAクリーンシステムは電子の流れとスプレーブースの風の流れを同一方向にセットする事で、その効果を発揮します。
ピット内部には電子活性炭素をセットします。

### 取付作業は約半日で完了します

電子シャワー６本（12本）をスプレーブースの給気室内又は天井フィルターの下側に吊下げ、電子発生装置と接続するだけ。
ペースト状にした電子活性炭素をプラスチックトレイ等に入れ、ピット内へ並べるだけです。（モルタルと混合した固形ブロック型もございます）

## ブツの正体は繊維に塗料がからんだものです

塗装面に付着したブツ状のものを調べると、そのほとんどは、繊維に塗料が表面張力によりからんだ物です。
スプレーブース内には相当な数の繊維のクズが付着しており、スプレーブース内での人間の動きや、スプレーガンのエアーにより活気流が起き、塗面に落下してくるのです。スプレーブース内のホコリを完全に無くす事は不可能ですのが、塗装作業の前に、下記の作業を行なう事で、効果をあげる事が可能です。

ブツの正体：ブツの様に見えるものの殆どがカールした繊維に塗料がからんだものです。

## MDAクリーンシステムを使った塗装方法

左図は一般的なプッシュプル型のスプレーブースの空気の流れです。
最もホコリが混入してはいけない箇所はAの部分です。
しかし実際には、天井フィルターに付着しているホコリ、床面·壁面に付着しているホコリがC部で巻き上がり、Bを通過しA部に侵入し車輌の平面部分に付着する訳です。
スプレーブース内を同電位化する事で、静電気により、あらゆる箇所に付着しているホコリを、エアーブローにより落しやすくする事がMDAクリーンシステムの役目です。
当然、作業者·車輌のホコリもとれやすくなります。
塗装作業前のエアブローによりホコリのもとをたつ事がポイントとなります。

## MDAクリーンシステムの取付方法及び保守管理

今、お使いの排気型のスプレーブースへ取付ける事ができます。
マイナスイオンを発生させる電子シャワーを給気室内に取付け、ネオンケーブルで配線し、
ピット内に電子活性炭素を敷き詰めます。電子活性炭素はプラスチックトレイに、電子活性炭素５０％
モルタル５０％の割合で混合させるか、活性炭素１００％に水を混ぜペースト状にして下さい。
取付け工事は、約半日もあれば終える事ができます。
電源は常にＯＮのままにしておいて下さい。保守管理はネオンケーブルの点検を年３回行なって下さい。
作動確認は付属のマイナスイオンチェッカーで行ないます。

## MDAクリーンシステム 仕様

| 名　称 | 仕　様 | 品　番 | 外形寸法 | 能 力 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| MDA<br>電子発生装置 | P-1<br>ブース1台用 | 1018-BGA | W300×H250×D200<br>12.6kg | 消費電力<br>7.8w |
| | P-2<br>ブース2台用 | 1099-BGA | W350×H250×D200<br>15.5kg | 消費電力<br>10.4w |
| 電子シャワー | P-1.2共通<br>P-1・・・6本<br>P-2・・12本 | MX-9 | W1700×H80×D80<br>1.5kg | |
| 電子活性炭素 | P-1.2共通<br>P-1 ・・・5袋<br>P-2・・10袋 | MEC9 | 20kg/袋 | |

■付属品：ネオンケーブル、ジョイントボックス、キャプコン、電子シャワー取付用絶縁碍石、
マイナスイオンチェッカー、丸型圧着端子、圧着スリーブ、ボルト、ナット、ワッシャー、
取扱説明書、保証書

- 電気取締法に基づく安全基準試験に合格しています。
- 電磁波による人体への悪影響や電子機器、コンピューター等にも
全く影響ありません。

弘伸産業株式会社

※商品の改良の為、予告なく仕様等を変更する場合があります。ご了承ください。

■お問合せは

弘伸産業株式会社

〒814−0152　福岡市城南区堤団地30−40

TEL　092−874−5788

FAX　092−874−5789

Mobile. 090−8626−9570

E-mail：n.ko¯ shin@lemon・plala・or・jp